

せかいと つながる 1枚 (第7時)

() 組 なまえ _____

領域・形態・時間	話すこと〔発表〕・書くこと 1人1枚→班で見せ合う 第7時15分
ねらい	自分の班とよその班で見つけた「世界から来たもの」を地いきごとに1枚へ集め、いちばん遠くから来たものを3点セットで言えるようにする。単元のゴール「くらしが世界とつながっていることを伝える」を、この1枚で持ち帰れるようにする。

やり方 この流れでやってみよう

- 1

Write what you found. Six boxes, six regions.

見つけたものを、その地いきのわくに書く（絵でも日本語でもOK）
- 2

Other groups, too! Listen and write.

よその班の発表で聞いたものも、同じように書き足す
- 3

Which one is far? Look at the map.

教室の世界地図でくらべて、いちばん遠いものに☆をつける
- 4

Write three sentences about your star.

☆のものを、下の3点セットのカードに書く
- 5

Show your sheet and say your three sentences.

班の3人に見せて言う。聞いた人はサインをする

つながりの6つのわく 見つけたもの・聞いたものを、その地いきのわくに書こう（空のわくが残ってもOK）

Asia アジア		Europe ヨーロッパ	
Africa アフリカ		Oceania オセアニア	
North America 北アメリカ		South America 南アメリカ	

書き方のれい：banana（バナナ）／エクアドル のように、もの と 国 の2つを書く。

☆ いちばん遠くから来たもの 1つえらんで、3点セットで書こう

① もの	It's _____.
② 国	It's from _____.
③ 地いき	_____ is in _____.
気づいたこと	（日本語でOK・1文だけ）

見せた人 班の人に見せて、サインをもらおう

なんばん	見せた人のサイン	その人の☆（日本語でOK）
1		
2		
3		

ルール

①書くのは 物 と 国 だけ。ねだん・メーカーは書かない ②よその班の発表で聞いたものも書いてよい（自分で調べたものと同じあつかい） ③「遠い」は教室の世界地図でくらべて決める。キロメートルは調べなくてよい

☆レベルアップ！ 空のわくが1つでも残ったら、そこにありそうなものを1つ予想して、うすく書いてみよう。あとで見つけたら、なぞって濃くすればいい——つながりは、まだ増える。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・拡大した1枚を黒板に貼り、先生が自分の☆を1つ書いて見せてから配る。「なにを書けばいいか」で止まる子がゼロになる
- ・空のわくが残ってよいと先に言い切る。6つ全部うめる紙ではない——アフリカやオセアニアが空なもの、それ自体が気づき（第7時のおわりに全体で共有する）
- ・「遠い」を数字で決めさせない。キロメートルを調べ始めると英語の時間が社会科になる。地図の上で指ではかるところまでが英語の時間
- ・◎この紙は評価に使わない。第8時のテストの下ごしらえ——☆の3点セットが1つ書けていれば、テストで話し出せない子がいなくなる